

平成28年12月16日(5)

開議 10時45分

○議長 磯永優二君

皆さん、おはようございます。ただいまの出席議員は13名であります。

これより、本日の会議を開きます。

日程第1 議案第54号の撤回についてを議題といたします。

市長に、撤回の説明を求めます。市長。

○市長 後藤元秀君

皆さん、おはようございます。議員各位におかれましては、市政進展及び公共福祉増進のために御尽力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

平成28年9月5日に提出し、継続審査となっております、議案第54号 平成28年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第1号につきまして、撤回いたしたく、その理由を御説明申し上げます。

先日開催されました文教厚生委員会におきまして、委員の御指摘により、在宅歯科訪問事業にかかる金額の算定に誤りがあることが判明するとともに、同事業にかかる金額の算定が不相当との御指摘をいただきました。

委員会での御指摘を受けまして、改めて金額の算定見直しを行うこととするため、豊前市議会会議規則第19条第1項の規定により、本議案の撤回に係る議会の御承認をお願いするものであります。

金額の算定という基本的な誤りがありましたことを深くお詫び申し上げますとともに、職員一同反省し、今後の議会対応に臨んでまいりたいと存じます。

以上、議案撤回の理由とさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第54号の撤回については、承認することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案は承認することに決しました。

次に、日程第2 議案第82号を議題といたします。

市長に、提案理由の説明を求めます。市長。

○市長 後藤元秀君

今ほどは、議案第54号の撤回請求に係る御承認をいただきまして、誠にありがとうございました。

さて、議案撤回の御承認をいただきまして、改めて本定例会に追加提案させていただきます、議案第82号は、平成28年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第2号であります。

補正額は、在宅歯科訪問事業に140万2000円で、補正後の予算総額は、4億3808万円であります。

以上、提出議案の概要について御説明申し上げましたが、市政運営上、緊急かつ必要な案件でありますので、議員各位には、慎重に御審議の上、速やかに御議決くださいますようお願い申し上げます、提案理由の説明を終わります。

○議長 磯永優二君

市長の説明が終わりました。

ここで、豊前市議会会議規則第15条に、今の追加議案が抵触するかどうか、調査をいたしますので、議事運営上、暫時休憩いたします。

休憩 10時50分

再開 11時12分

○議長 磯永優二君

休憩前に引き続き、会議を開きます。

全国議長会並びに福岡県市町村支援課に問い合わせた調査の結果、今回の事案は、一事不再議に該当しない、ということでございました。よって、これより議案第82号の質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案につきましては、文教厚生委員会に付託をします。

ここで、議事運営上、暫時休憩いたします。

休憩中に、文教厚生委員会の開催をお願いいたします。

休憩 11時13分

再開 11時58分

○議長 磯永優二君

休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第3 議案第69号から、日程第10 議案第82号までを一括議題といたします。各委員長に、付託案件に対する審査の経過並びに結果の報告を求めます。

まず、初めに総務委員長。

○5番 平田精一君

それでは、総務委員会の報告をいたします。今月12日に、委員、全員出席のもと、開催いたしました。当委員会に付託された議案は、条例案件1件、議決案件1件、予算案件

1 件の計 3 件でした。

初めに、条例案件である、議案第 7 2 号 豊前市職員退職手当支給条例の一部改正について、と、予算案件である、議案第 7 8 号 平成 2 8 年度豊前市一般会計補正予算第 4 号について審議しました。慎重審議の結果、どちらも全会一致で可決しました。

最後に、議決案件である、議案第 7 5 号 豊前市第 3 次行財政改革推進プランの策定について、を審議いたしました。

この議案は、平成 2 8 年度から平成 3 2 年度までの本市の財政健全化を着実に進めるとともに、第 5 次豊前市総合計画の推進を確かなものとするためのプランでありました。

しかし、委員から、この議案を認めたら、ここに記載されている事業全てを了承したことになるのでは、や、この議案には、現在、継続審査になっている口腔ケア事業が含まれている、認めて大丈夫なのか、や、平成 2 8 年度からのプランであるが、2 8 年度は残りが少なくなっている、2 9 年度からのプランにしてはどうか、などの意見があり、採決の結果、全会一致で否決となりました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

次に、文教厚生委員長。

○7 番 福井昌文君

それでは、文教厚生委員会の審査の概要とその結果について、報告いたします。

文教厚生委員会は、今月 1 3 日に開催いたしました。当委員会への付託案件は、条例案件 2 件、補正予算 2 件、及び 9 月議会からの継続審査 1 件を合せた 5 件でありました。

議案第 6 9 号及び議案第 7 3 号、議案第 7 8 号、議案第 7 9 号、以上 4 件については、審議の結果、全会一致で可決をいたしました。

次に、継続審査でありました議案第 5 4 号は、後期高齢者の在宅歯科訪問事業、いわゆる口腔ケア事業に関する補正予算であり、先ほど撤回について議決をいただいた議案であります。この議案については、9 月議会時に資料の提出を求めており、今回、その資料が提出されましたので、その件について、審査をいたしました。

しかし、その資料の係数と予算額に誤りがあり、指摘したところ、執行部より、この議案については撤回し追加上程をしたい、との申し出があり、先ほど撤回及び追加上程となりました。

なお、先ほど休憩中に追加議案、議案第 8 2 号 平成 2 8 年度豊前市後期高齢者医療事業特別会計補正予算第 2 号に関して審査をいたしました。

委員より、補正予算を組むときは、よく内容等を精査して議案を提出するように、などの意見がありましたが、慎重審議の結果、賛成多数で可決いたしました。

以上で、文教厚生委員会からの報告を終わります。

○議長 磯永優二君

最後に、産業建設委員長。

○4番 黒江哲文君

それでは、産業建設委員会の報告をいたします。今月の14日に開催いたしました。当委員会に付託された議案は、議決案件1件と予算案件1件の計2件であります。

議案第74号は、まちなか交流センターの指定管理者の指定についてであります。慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、予算案件の議案第78号につきましては、執行部より当委員会に関係する項目についての詳細な説明を受け、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

以上で、報告を終わります。

○議長 磯永優二君

以上をもちまして、委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありますか。

古川議員。

○10番 古川哲也君

総務委員長の平田委員長に質問させていただきます。議案第75号であります豊前市の第3次行財政改革推進プランでございます。

今るる説明をいただきましたが、問題点があるところに、執行部に対して修正をしてもらうとかいうような手筈をとろうとかいうような議論にはならなかったのでしょうか。

○議長 磯永優二君

平田委員長。

○5番 平田精一君

最終的に、これは28年度からのスタートということで、もう説明にあったように、29年度からスタートしたほうがいいんじゃないか、という意見が多数出っていたので、否決させていただきました。

○議長 磯永優二君

古川議員。

○10番 古川哲也君

29年度、分かりますが、やっぱり28年度といっても27年度決算が9月議会の決算で、これを見ると数値目標、することの目標みたいところでありまして、27年度決算の9月の決算を見らないと次のことが分からないんじゃないかと感じました。そこ辺の議論はなされたのでしょうか。

○議長 磯永優二君

平田委員長。

○5番 平田精一君

実際に、こういう行財政改革ですか、1年空白があるということで、1年空白があるなら、後1年空白をつくっても新たに精査して提出してもらったほうがいいのではないかという意見でまとまりました。

○議長 磯永優二君

他に、ありませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありませんか。

爪丸議員。

○12番 爪丸裕和君

それでは、議案第75号に賛成の立場から討論をさせていただきます。

御承知のように豊前市財政も厳しい、このような状況の中、一刻も早く速やかにこの行財政改革に取り組んでいくべきだという点、さらに先ほど平田委員長の報告を聞く限り、反対理由というのが、その正当性が全く見られない。

以上の点から、賛成討論といたします。

○議長 磯永優二君

他にありませんか。

黒江議員。

○4番 黒江哲文君

それでは、議案第75号について、反対の立場から討論をいたします。

この豊前市第3次行財政改革推進プランの策定ということではありますが、まずこの取り組みについては、賛成であります。そして財政を豊前市の健全化を図りたい、改善をしていきたいという執行部の姿勢につきましては、高く評価いたしたいというふうに思うところであります。

そしてこの計画の位置づけ、目標値というところにつきましては、豊前市の財政の健全化、そして5次の総合計画の推進を確かなものにする計画ということでもあります。私はそのためには、豊前市総戦力で取り組む必要があるかというふうに思います。そのためにも各課、全職員に分かりやすく、また職員の意識改革、心得、理念等をしっかりと出すべきだと思うところであります。

しかし、今回の提案は、44件の事業計画も同時に提案があがっております。そこで反対の理由としては、先ほどの委員長の報告と重複する部分があるかもしれませんが、1点目が、豊前市が一丸となって取り組む必要がある、その中で、全課からの方針があがってくるべきではないか。全ての課から健全化の方針を出していただきたい、というのが1点

であります。

2点目につきましては、この44件の計画の中で、もう既に終わった事業も入っている。そして委員会での継続事業も入っているという中から、このような案件を認めてしまえば、事業計画を全て承認したというふうに誤解されても困る、という点が1点であります。

そして最後にもう1点が、執行部の答弁に対して、財政の健全化への取り組みと、この事業の推進というところの関連性、説明、つながり性が明確でなかったというようなことでもあります。

このようなことが主な理由としてありますが、結論といたしましては、全てに反対ではないというところであります。そして、これを急ぐより、より信憑性を持ったものにしていただきたい、ということでもあります。ぜひ全職員、全体で共有できるようなプランを策定して、意味あることにしていただきたい、このような思いから反対をさせていただきました。以上で、反対討論にさせていただきます。

○議長 磯永優二君

他にありませんか。

古川議員。

○10番 古川哲也君

議案第75号に賛成の立場から、討論をさせていただきます。

ある意味、これは数値目標であり、豊前市をどのようにもっていくかという目標がございます。これに向かって全職員一丸となって豊前市を市民のためのいい方向に持っていただだけるかと思っております。

とにかく何かの目標がないと、数値目標やいろいろな目標がないと、中々仕事にはり合いが持てないのも事実かと思いますので、私は賛成のための討論をさせていただきました。

○議長 磯永優二君

他にございませんか。

(「なし」の声あり)

これをもって、討論を終わります。

これより、採決に入ります。

日程第3 議案第69号から、日程第6 議案第74号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案4件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案4件は原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第75号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、否決であります。

本案を原案のとおり決することについて、押しボタンによる賛否の表決を求めます。

(各議員、押しボタンにより投票)

間違いはありませんか。

(「はい」の声あり)

それでは、確定いたします。

可否同数となりました。よって、地方自治法第116条の規定により、議長において本案に対する可否を裁決いたします。

本案について、議長は否決と裁決いたします。よって、本案は否決といたします。

日程第8 議案第78号から、日程第9 議案第79号までを一括採決いたします。

各議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案2件を委員長報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

御異議なしと認めます。よって、本案2件は原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第82号を採決いたします。

議案に対する委員長報告は、可決であります。

本案を原案のとおり決することについて、押しボタンによる賛否の表決を求めます。

(各議員、押しボタンにより投票)

間違いはありませんか。

(「はい」の声あり)

それでは、確定いたします。

賛成多数であります。よって、本案は可決となりました。

続きまして、日程第11 議案第80号、日程第12 議案第81号を議題といたします。

本案2件は、議会運営委員会からの提出であります。

委員長に、提案理由の説明を求めます。

議会運営委員会委員長。

○8番 鎌田晃二君

それでは、議案第80号 豊前市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について、提案理由の説明をいたします。

長期に議員活動ができなくなった場合、報酬を払い続けるのはおかしいのではないかと、全国的な国民・市民の声があります。その声に応えるためにも議員報酬及び期末手当の減額支給について、特例を定める必要があります。これがこの条例案を提出する理由であります。

続きまして、議案第81号 豊前市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正につ

いて、提案理由の説明をいたします。

豊前市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定に伴い、議員としての活動が長期的に不可能となった場合における政務活動費の減額に関する規定を整備する必要があります。これがこの条例案を提出する理由であります。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長 磯永優二君

議会運営委員長の説明が終わりました。

これより、質疑に入ります。質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

これをもって、質疑を終わります。

これより、討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」の声あり）

これをもって、討論を終わります。

日程第11 議案第80号から、日程第12 議案第81号までを一括採決いたします。本案2件を原案のとおり可決することに、御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

御異議なしと認めます。よって、本案2件は原案のとおり可決されました。

今定例会に付議されました案件は、全て終了いたしました。

ここで市長より発言を求められておりますので、これを許可します。

市長。

○市長 後藤元秀君

平成28年第5回定例市議会を閉会されるにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

去る11月30日に開会されました、この度の定例市議会におきまして、議員各位には、今後の市政運営に必要な平成28年度の補正予算をはじめ重要案件につきまして、本会議並びに各委員会を通じて、慎重に御審議を賜り、衷心より敬意と感謝の意を表する次第であります。

ここに成立いたしました補正予算並びに条例等につきましては、その施策を推進し、市政の一層の進展と住民福祉の向上に寄与してまいりたいと存じます。

なお、御審議の間、議員皆様から賜りました貴重な御意見・御提言等につきましては、十分尊重し、議案撤回、否決等の問題点も真摯に受け止め、市政運営に細心の注意を払ってまいり所存でありますので、今後とも御指導・御鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

これから厳しい寒さに向かいますが、議員の皆様には御自愛の上、健やかで御多幸な新年をお迎えくださいますようお願い申し上げます。閉会の御挨拶といたします。

ありがとうございました。

(拍手あり)

○議長 磯永優二君

市長の御挨拶が終わりました。

それでは、これをもって、平成28年第5回豊前市議会定例会を閉会いたします。

皆さん、御苦労さんでした。

閉会 12時19分